

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立東小学校

## 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	陰山 忠政	元学校評議員	地域住民
副会長	飯田 弘	(一社) 東京都レクリエーション協会	学校の運営に資する活動を行う者
委員	清水 大介	都立昭和高等学校校長	学識経験者
委員	渡部 尚	昭島市立昭和中学校校長	学識経験者
委員	小出 智子	多摩保育園園長	学識経験者
委員	中田 美祐紀	前PTA会長 (R6年度)	保護者
委員	杉山 剛	PTA会長 (R7年度)	保護者
委員	川原田 知栄子	昭島市立東小学校 主幹教諭	教職員
校長	鈴木 正樹	昭島市立東小学校 校長	校長
副校長	渡部 勝敏	昭島市立東小学校 副校長	副校長

## 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長挨拶</li> <li>・委嘱状交付</li> <li>・令和7年度学校運営協議会委員紹介</li> <li>・令和7年度学校経営方針について</li> <li>・令和7年度学校経営重点計画について</li> <li>・学校運営協議会の説明</li> <li>・第2回以降の開催予定の検討</li> </ul>	
第2回	令和7年7月25日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長挨拶</li> <li>・校長より</li> <li>・サマースクールの様子について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	
第3回	令和7年9月13日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長挨拶</li> <li>・校長より</li> <li>・令和7年度学校経営重点計画中間報告</li> <li>・道徳授業地区公開講座の様子について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	
第4回	令和8年1月31日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長挨拶</li> <li>・校長より</li> <li>・令和7年度学校経営重点計画総括</li> <li>・「東小まつり」の様子について</li> <li>・意見交換</li> <li>・その他連絡事項等</li> </ul>	
第5回	令和8年3月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・令和8年度学校経営方針(案)について</li> <li>・「6年生を送る会」の様子について</li> <li>・意見交換</li> <li>・その他連絡事項等</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

授業中や学校行事における児童の様子を参観していただくことで、本校の学校教育への御理解を得ることができた。また委員の方それぞれの専門分野から様々な御意見をいただくことで、今後の教育活動の方向性を協議することができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

委員による児童の参観を通じて児童の実態を共有したことで、委員から出される意見がより具体的かつ建設的になり、次年度の学校経営方針がさらに児童の実態を踏まえた実行性のあるものになった。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

授業を参観していただく機会を通して、教員一人一人が授業改善に取り組んでいる現状を知っていただくことができた。今後も継続して参観していただくことで、授業改善の進捗状況と今後の課題について共通理解を図っていききたい。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

年間を通じた複数回の授業参観により、ICTの活用や効果的な導入など、教員個々の授業力の向上を委員に実感していただくことができた。委員の方々からの肯定的な評価や専門的な助言は、教員にとって大きな励みとなり、さらなる授業改善への原動力となった。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

保育園・こども園や中学校、高等学校との連携が充実してきている。保育園児との年間を通じた交流活動や、高等学校生徒による「サマースクール」での学習支援など、様々な成果を挙げている。道徳地区公開講座の講師として本校第二期卒業生の二名をお招きし、開校当時の本校の様子について御講演いただいた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

中間報告において成果として挙げられた園・中・高との異校種連携は、年度を通して効果的に行うことができた。本校卒業生による講演を通じ、開校当時の歴史や地域の思いに触れたことは、児童が自校の伝統を再発見する貴重な機会となった。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

地域関係者が「学校を支援する側」だけでなく「共に教育を創るパートナー」であるという意識を強めることができた。特に卒業生や異校種間の連携は、本校独自の教育的財産として確立されつつある。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

次年度も、この豊かな地域資源を最大限に生かし、子供たちが地域に誇りをもち、自ら学び続ける力を育む学校運営を推進していく。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立共成小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	紅林 隆男	元PTA会長	学校の運営に資する活動を行う者
副会長	香月 温子	保護司	学校の運営に資する活動を行う者
委員	榊 かおる	人権擁護委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	野口 章	地区委員会委員長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	赤沼 香織	放課後子ども教室メインコーディネーター	学校の運営に資する活動を行う者
委員	岡本 美奈	主任児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	高木 聖子	PTA会長	保護者
委員	宇田川 和俊	元PTA会長	学校の運営に資する活動を行う者
校長	森本 弘子	本校 校長	校長
副校長	鳥海 剛	本校 副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・自己紹介</li> <li>・学校運営協議会について</li> <li>・令和7年度学校経営方針の概要</li> <li>・今年度の教育活動について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	・学校公開のため、授業参観を行ってからの開催
第2回	令和7年9月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・道徳授業地区公開講座の様子について</li> <li>・2学期の学校の様子について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	・学校公開のため、授業参観を行ってからの開催
第3回	令和7年12月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・運動会、共成ショータイムの様子や2学期の学校の様子について</li> <li>・学力調査、学校評価の結果について</li> <li>・学校関係者評価について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	
第4回	令和8年1月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・3学期の学校の様子について</li> <li>・令和8年度教育課程について</li> <li>・学校関係者評価の実施報告</li> <li>・意見交換</li> </ul>	・学校公開のため、授業参観を行ってからの開催
第5回	令和8年2月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・令和8年度の学校運営計画について</li> <li>・令和8年度 教育課程の承認について</li> <li>・今年度の学校の様子について</li> <li>・次年度の計画について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

【成果】CS2年目となり、地域の方をゲストティーチャーに招き、授業を展開することができた。学運協の委員がつなぎ役となり、輪が広がりつつある。

【課題】輪が広がりつつある内容をまとめる地域協働本部の設置が必要と感じた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・昨年度の成果や課題を生かし、地域の方々にたくさんの御協力をいただいた。特に、共成ショータムでは、6年生が昔と今の共成小学校を調べるために交流をすることができた。

・来年度、地域協働本部を設け、地域コーディネーターも配置します。さらに活性化していけるように話し合っ実施していきたい。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

【成果】学運協の委員の皆様の視点から御意見をいただくことで、教員目線ではない所まで気付くことができた。

【課題】事前に、地域に協力していただきたいことなどを計画するように、見通しをもって取り組む。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・教員がやりたいことや工夫したいことを計画し、その助言を学運協の皆様や地域の皆様にいただいた。

・今年度、助言をいただいたことを参考に、来年度の取組に生かしていきたい。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

【成果】空調工事のある中、できる範囲で活動することができた。やめるではなく、どのようにできるかを考えて実施することができた。

【課題】年々減少する児童の参加率を少しでも、手助けできるように、案を出し合っしていきたい。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・空調工事のある中でも、例年通りの計画で地域行事を行うことができた。

・御家庭に周知するということの難しさを年々感じ、参加する人数を多くするために、工夫をしていきたい。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

・図工の授業で使用する木材の提供

・総合の学習でのゲストティーチャー（1年高齢者交流会・2年職場体験・3年地域安全マップ・4年福祉体験・5年命の教室・6年共成小の昔と今）

・国語での読み聞かせ

・図工や家庭科で、学習ボランティア

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

・50周年行事に合わせた人材探しと取組

・今年度、実施した内容の見直しと工夫

・6月に行う50周年集会を地域の方々と一緒にお祝いする。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立富士見丘小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
委員	井上 三郎	第4ブロック長	地域住民
委員	川口 弘一	スポーツ推進委員	地域住民
委員	明瀬 祐史	PTA会長	保護者
委員	市原 庵子	教育支援員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	高橋 亜紀子	さくら学級介助員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	遠藤 真司	元早稲田大学教職大学院客員教授	学識経験者
委員	佐藤 孝夫	児童養護施設 双葉園 園長	関係行政機関の職員
委員	阿部 里香	民生児童委員	関係行政機関の職員
校長	稲垣 達也	本校 校長	校長
副校長	深津 剛志	本校 副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月25日（水） 16：30～17：30	○学校経営方針について ○学校運営協議会について ○今後の予定について	
第2回	令和7年9月17日（水） 16：30～17：30	○学校と地域との協働について ①第4学年「総合的な学習の時間」 ②第5学年「総合的な学習の時間」 ③その他の協働について	
第3回	令和7年11月15日（土） 12：00～13：30	○学校行事について ①運動会について ②音楽会について ○その他 防犯について	
第4回	令和7年12月3日（水） 16：30～17：30	○学校評価について ○令和8年度の学校経営方針について ○保護者アンケートについて ○地域の防犯について	
第5回	令和8年2月18日（水） 16：30～17：30	○学校評価について ○令和8年度の学校経営方針について	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

・4年生が東中神睦灘子保存会と連携して、地域のくらしとお待ちの関わりについて探求的な学習を進めることができた。  
・5年生では、環境学習を進めるにあたりビオトープの活用について地域の人々にアイデアを求める呼びかけを行うことができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

通常の学級と特別支援学級（さくら学級）の交流学习が定着し、児童の自信や他者理解に繋がっている。高学年が下級生をリードする姿や、低学年の落ち着きなど全般的な成長が見られる。登校時も明るい表情が多く、学校生活を肯定的に捉えている児童が多い。一方で、交通安全や閉門の徹底など、安全意識の向上が課題である。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

・学校行事を参観していただくことで、教員が児童と一体となって取り組む姿勢を評価していただくことができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

学年担任制（教科担任制）の導入により、一人の担任が児童を抱え込まず、学年全体で多角的に見守る体制が構築されている。これにより、特別支援学級の児童への理解も深まり、柔軟な指導体制が整いつつある。今後は、校務の効率化を継続しつつ、組織的な指導力のさらなる向上と、新しい仕組みの定着を図る必要がある。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

・地域の中で顔が分かる関係ができると犯罪抑止につながる。コミュニティがつながることで安心感が高まるため、その基盤づくりが今後、重要である。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

睦会の祭りや地域行事への参加を通じ、児童が社会の一員として地域と触れ合う機会が確保されている。地域住民も学校支援に積極的であり、学習支援員や登下校の見守り等、多様な立場から教育活動を支える土壌がある。今後は、学校側からのさらなる積極的な働きかけにより、連携の質をより深めていくことが期待されている。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

睦会の祭りへの参加を通じ、地域文化に触れる貴重な機会を得た。また、5年生による池やベンチの修復活動では、地域の方々の直接的な指導により児童が主体的に取り組むことができた。グリーンボランティアの協力による、教科と連動した植物栽培や季節感のある環境整備も、児童の実感を伴う学びを支える重要な資源となっている。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

成果の大きい学年担任制や特別支援学級との交流学习を継続し、教育体制の安定を図る。次年度は、地域行事への積極的な参加や地域人材のさらなる活用を推進し、学校と地域の繋がりをより強固なものとしていく。併せて、西門の閉門徹底や防犯カメラ設置の検討など、安全管理体制の強化にも注力し、児童が安心して過ごせる環境を堅持する。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立武蔵野小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	雨倉 寿久	保護司 元昭島市スポーツ推進委員	学校の運営に資する活動を行う者
副会長	松本 智子	主任児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	下野 和生	地域支援者	学校の運営に資する活動を行う者
委員	山本 和代	武蔵野小放課後子ども教室運営委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	岩崎 成昭	多磨育成会 むさしの保育園事務長	地域住民
委員	福島 由佳	武蔵野小元PTA会長	地域住民
委員	三木 千栄美	民生児童委員	地域住民
委員	中村 幸子	武蔵野小PTA副会長	保護者
校長	大河原 博	本校 校長	本校 校長
副校長	市川 克雄	本校 副校長	本校 副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月6日(金) 18時-19時	1 校長より 2 委員紹介 3 学校運営協議会組織づくり 4 学校経営計画 5 学校運営協議会運営目標および活動計画 6 令和7年度教育課程について 7 情報交換	学校公開日後
第2回	令和7年10月11日(土) 14時-15時	1 校長より 2 運動会の様子について 3 2学期の学校の様子について 4 学校運営協議会の予算について 5 その他(情報交換)「武蔵野小教職員との顔合わせ」	運動会終了後
第3回	令和7年11月15日(土) 14時-15時	1 校長より 2 武蔵野フェスティバルの取組及び報告について 実行委員長：西田稔子主任教諭 3 武蔵野フェスティバルへの御参加、御感想 4 その他(情報交換)	武蔵野フェスティバルへの参加、感想
第4回	令和8年1月17日(土) 11時30-12時30	1 校長より・3学期の学校の様子概要 2 学校公開・道徳授業地区公開講座の様子 3 3学期の学校の様子について 4 学校関係者評価について 5 その他(情報交換)	学校公開時
第5回	令和8年2月20日(金) 18時-19時	1 校長より・学校運営計画・卒業式、入学式について 2 学校関係者評価について 3 3学期の学校の様子について 4 次年度の計画について 5 その他(情報交換)	年度末

### 3. 学校運営協議会の取り組みにおける成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

###### 「成果」

- ・児童の状況を報告し、意見や質問を受けることで対応を改善することができた。
- ・行事の感想(児童のがんばり等)を朝会で児童に伝えることができ励みになった。

###### 「課題」

- ・児童に直接会う場面がないため、児童に役割を伝えていくことも必要だと考える。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 「成果」

- ・意見や質問を受けることで対応を改善することができ、次年度の課題が明確になった。
- ・行事を参観していただいたことで、次年度の改善につなげることができた。

###### 「課題」

- ・児童に直接会う場面を設定し、地域運営学校の意識を高める必要がある。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

###### 「成果」

- ・年度当初に教職員と顔合わせを行ったことで、職員が学運協のメンバーと役割を理解することができた。

###### 「課題」

- ・より協働して教育活動を推進するために、教職員と相互の意見交流をする場面を設定する必要がある。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 「成果」

- ・職員が学運協の役割を理解したことで、「地域に根差した学校」との意識が高まった。

###### 「課題」

- ・学運協と教職員と相互の意見交流をする場面を設定する必要がある。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

###### 「成果」

- ・委員の方から地域の活動について、ご意見をいただくことで学校と地域の連携がより深まった。

###### 「課題」

- ・地域人材をより活用するために、委員の方からよりご意見をいただく必要がある。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 「成果」

- ・学運協の活動を通して、学校と地域の連携がより深まった。

###### 「課題」

- ・地域人材をより発掘し活用するために、学運協の方々から情報やご意見をいただく必要がある。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・初年度の成果を生かし、課題を明確にして各回の内容を設定する。
- ・児童や職員と直接意見交換できる場面を設定し、児童や教職員にとって学運協がより身近に感じられる取組を設定する。
- ・学運協を通して、より地域と密接に連携できる取組を設定する。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立玉川小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	小瀬 和彦	玉川小学校校長	校長
副会長	石田 智子	元PTA会長、玉川小地区委員会委員長	地域住民
委員	井坂 昭司	元PTA会長、玉川小地区委員会副委員長 玉川小地区青少年委員	地域住民
委員	市毛 輝男	元学校評議員	地域住民
委員	坂口 正治	東洋大学名誉教授、元学校評議員	学識経験者
委員	安芸 茂継	福島中地区補導連絡会副委員長、民生児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	佐々木 規好	昭島玉川郵便局長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	大山 弘一郎	昭島市東部地域包括支援センター長	関係行政機関の職員
委員	藤本 静香	PTA会長	保護者
副校長	石川 満	玉川小学校副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年 6月23日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辞令伝達</li> <li>・自己紹介</li> <li>・学校経営方針説明</li> <li>・組織づくり</li> <li>・学校見学</li> </ul>	
第2回	令和7年 9月20日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校見学</li> <li>・学校との意見交換</li> <li>・各部の提案、進捗報告</li> <li>・今後の活動の検討</li> </ul>	
第3回	令和7年 10月4日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭整備に参加、見学</li> <li>・各部の提案、進捗報告</li> <li>・今後の活動の検討</li> <li>・地域の防災訓練見学</li> </ul>	
第4回	令和7年 11月22日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習発表会の参観</li> <li>・学習発表会についての意見集約</li> <li>・今後の活動の検討</li> </ul>	
第5回	令和8年 1月17日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校見学</li> <li>・次年度学校経営方針案の承認</li> <li>・次年度の活動の検討</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

成果は、学校運営協議会委員に授業参観をしてもらい、学校生活における、授業や休み時間、行事等の様子を実際に確認してもらったことである。年度当初に比べて、児童の様子が落ち着いてきていること、また、児童が自発的に取り組んでいくように「学級力スタンダード」や児童会活動を行っていることについて肯定的な評価を受けた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

成果は、児童が主体的に学校に関わる取組について、実際に学習発表会や児童会選挙等の具体的な例を通して、実施し効果をあげていることを確認してもらったことである。課題は、児童の普段の様子を見てもらう機会が少ないことである。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

成果は、授業参観を通して、教員は多岐に渡る職務に真摯に取り組んでいる様子を確認してもらい、指導に関する指摘をいただいたことである。課題は、今後、地域と連携した学習活動を行っていく上で、学校運営協議会がどのような取組ができるのか考えていくことである。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

委員に指摘された内容を校内で共有し、教師の立ち上げ位置やICTの活用等について改善を図ることができた。課題は、委員の中で話し合いを深め、委員会としての提言にしていけるようにすることである。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

成果は、玉川小のPTA活動と、地域包括支援センター等の多世代交流のイベント、地域の活動等の情報を共有することができたことである。課題は、地域の交流活動に小学生やその保護者を参加させ、地域をより活性化していく方法である。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

学校運営協議会委員の方にも協力してもらい、地域の商店街の方等をゲストティーチャーとして児童がお店を見学したり、学校へ来ていただいたりし、学習に活かすことができた。課題は、既存の地域の行事と学校の学習活動をつなげることで、児童の行事への興味・関心を高めていくことである。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

生活科で、あきしまおもちゃ病院の方に、おもちゃ作りを指導してもらった。生活科のまち探検において、地域の商店街に協力をいただいた。体育やクラブ活動で日本クリケット協会の方にクリケットの指導を協力してもらった。総合的な学習の時間において、市保健福祉部や地域の介護施設の職員の方に講話をいただいた。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

更に地域との連携を深め、学習における効果的な活用を目指す。今年度、開発した地域のゲストティーチャーを活用した学習は、翌年度も継続しておこない、単元計画も見直ししながら定着を図る。地域の行事とも連携する学習を

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立中神小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	井ヶ田 博	元昭島市立公立小学校PTA協議会会長	地域住民
副会長	金子 真吾	元中学校長	地域住民
委員	加藤 光雄	主任民生児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	北村 実	まちづくり市民会議会長	地域住民
委員	世良田 登	昭島市連合自治会 第5ブロック長	地域住民
委員	露木 博保	昭島市連合自治会 第6ブロック長	地域住民
委員	篠 晴美	青少年とともにあゆむ中神小学校地区委員	地域住民
委員	大井 哲也	PTA会長	保護者
校長	小原 弘樹	校長	校長
副校長	杉本 幸司	副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長挨拶</li> <li>・自己紹介</li> <li>・委嘱状授与</li> <li>・学校経営方針について</li> <li>・学校評価について</li> <li>・本年度の教育課程について</li> <li>・本年度の生活指導について</li> <li>・本年度の研究について</li> <li>・意見交換</li> </ul>	16時開始
第2回	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営状況概要（組織・予算・施設など）</li> <li>・教育課程の進捗状況について</li> <li>・学校評価中間評価結果について</li> <li>・児童の状況について</li> <li>・令和7年度研究発表に向けた進捗状況</li> <li>・意見交換</li> </ul>	14時開始 午前中 運動会
第3回	11月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営状況概要（組織・予算・施設など）</li> <li>・教育課程の進捗状況について</li> <li>・児童の状況について</li> <li>・令和7年度研究発表に向けた進捗状況</li> <li>・意見交換</li> </ul>	14時開始 午前中 学芸会
第4回	1月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度学校経営方針の承認</li> <li>・児童・保護者アンケートの結果と学校評価（学校経営重点計画）期末評価のご依頼</li> <li>・教育課程の進捗状況</li> <li>・令和7年度研究の進捗</li> <li>・児童の状況について</li> </ul>	14時開始 午前中 道徳授業地区公開講座
第5回	2月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営状況概要</li> <li>・令和7年度の教育課程の進捗状況</li> <li>・令和7年度の校内研究の進捗状況</li> <li>・児童の状況について</li> </ul>	14時開始 午前中 ふれあいとちの木まつり

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

- ・「特に学芸会は、児童が自主的に活動に励む姿が教育活動全体で見られる。大切な力であるので、継続していただきたい。」とのご意見をいただいた。
- ・「小学校のうちに学力をしっかり付けさせていただきたい。学力調査の結果も気になる」とのご意見をいただいた。課題として取り組む。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・児童が主体となって学校生活を送っている具体的な姿を見ていただき、評価をいただくことができた。
- ・学習面において、児童の学力を付けるために基礎・基本の定着を図る取組について力を入れていくこと、その評価をいただくようにしていく旨の共通理解をした。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

- ・生活科・総合的な学習の時間を中心として、地域を学びの場としていることについては、地域から評価されている。「基礎：基本の習熟を目指す取組も進めてもらいたい。」との意見が出され、学校側の方針と一致した。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・「ふれあいとちの木まつり」のような取組は、児童の主体性を保証する意味で大切な取組である。大変意義のある取組として、行事の精選が叫ばれる中であるが、工夫して継続するように要望が出され、共通理解が図られた。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

- ・「地域の催し、行事への参加」だけでなく、「地域とともに子供が活動する。」というフェーズに入っている。一層連携を進めていきたい。すすんで協力するので、何でも相談してほしい。」というありがたいご意見をいただくことができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・生活科・総合的な学習の時間を中心として、地域を学びの場としていること、そして教員側が本腰となって継続を図ることについて共通理解が図られた。
- ・自治会や商工会など地域の組織のより積極的な活用を図るよう、要望があった。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

- ・生活科・総合的な学習の時間を中心として地域資源を活用した取組の推進についてご理解を得ていたのを受け、更なる地域資源を提供していただくことができた。今後も継続して活用していく。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・5回の協議を重ねて明らかになったこととして、学校側が地域を理解するだけでなく、地域が学校の歴史や背景をよく知っていることである。そういった知識を学校運営に有効に生かしていくことが大切であることである。

令和7年度

# 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立つつじが丘小学校

## 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	横山 四郎	自治連19ブロック長	地域住民
副会長	宮里 成子	昭島市民生児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	吉元 伊津子	昭島市民生児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	大隈 博幸	ウィズユース委員長	地域住民
委員	角田 香奈	前本校PTA会長	地域住民
委員	三浦 香代子	元本校PTA会長	地域住民
委員	堀田 信博	本校PTA会長	保護者
委員	平方 直裕	つつじが丘西自治会長	地域住民
校長	大友 基裕	昭島市立つつじが丘小学校 校長	校長
副校長	青島 信也	昭島市立つつじが丘小学校 副校長	副校長

## 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月14日(土) 午前11時から	① 自己紹介 ② 学校運営協議会の趣旨説明 ③ 令和7年度学校経営の概要 ④ 学校関係者評価について ⑤ 意見交換	
第2回	9月19日(金) 午後5時30分から	① 校長挨拶 ② 学校の様子 ③ 意見交換 ④ その他連絡事項等	
第3回	10月18日(土) 午後12時15分から	① 校長挨拶 ② ステージフェスティバルの様子 ③ 学校の様子 ④ 意見交換 ⑤ その他連絡事項等	
第4回	11月8日(土) 午後1時30分から	① 校長挨拶 ② 学校公開・児童の様子 ③ 意見交換 ④ その他連絡事項等	
第5回	1月24日(土) 午前11時から	① 校長挨拶 ② 学校関係者評価 ③ その他連絡事項等	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

・地域人材を活用した特別授業を実施することで、児童の興味関心を喚起したり、主体的に学ぶ姿勢が備わってきたりした。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・様々な場面で地域の方々に厚く支援をいただき、子供たちが安全に、安心して学校生活を送ることができた。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

・地域人材の豊富さに気付き、児童の実態や教師のねらいに合わせて、様々な人材を活用して特別授業を実施することができた。

・物品や備品を借りたり、行事等で人的なサポートをいただいたり、日々の教育活動に大きな支援をいただくことができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・様々な場面で地域の方々に厚く支援をいただき、日々の教育活動を充実させることができた。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

・ハイツ祭りやブロック運動会など、地域行事に教職員が参加することで、地域の方々と連携を深めることができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・地域行事に教職員が参加させていただくことで、地域の方々と連携を深めることができた。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

・今年度も様々な教育活動において、地域の方々にご協力をいただいたが、より一層の活用が必要である。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

・来年度は10周年記念行事があるため、より一層の支援をいただく。  
・地域人材を活用した特別授業を一層充実させていく。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立光華小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	橋本 一政	グリーンボランティア代表	学校の運営に資する活動を行う者
副会長	伊藤 幸枝	上ノ原保育園長	関係行政機関の職員
委員	野口 馨	自治会連合会第8ブロック長上の原自治会長	地域住民
委員	日恵野 裕之	少年補導員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	山崎 秋二	青少年とともにあゆむ光華小地区委員長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	瀬尾 三枝子	元本校学校サポーター代表	保護者
委員	久下 さかえ	放課後子ども教室コーディネーター光華小前自治会長	地域住民
委員	秋元 平良	特定非営利活動法人「COLLECTIVE」代表	学校の運営に資する活動を行う者
校長	眞砂野 裕	本校校長	
副校長	佐藤 真由美	本校副校長	

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月24日(火) 18時30分～19時30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状交付</li> <li>・（学校）本年度の学校体制および学校評価説明</li> <li>・委員より児童の様子および学校体制について(意見交換)</li> </ul>	
第2回	8月26日(火) 18時30分～19時30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（学校）2学期の予定</li> <li>・（委員）児童の様子および学校体制について(意見交換)</li> </ul>	
第3回	10月11日(土) 15時～16時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（学校）スポーツフェスティバルまでの児童・学校の様子</li> <li>・（委員）学校評価に向けて(意見交換)</li> </ul>	スポーツフェスティバルの午後
第4回	12月16日(火) 18時30分～19時30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（学校）3学期の予定</li> <li>・（委員）次年度の学校経営について意見交換</li> </ul>	学校評価提出依頼 2月に結果説明実施のため、1月中旬頃切
第5回	2月7日(土) 15時～16時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（学校）1年間を振り返って</li> <li>・（学校）学校評価 結果説明</li> <li>・（委員）新年度に向けた意見交換</li> </ul>	音楽会の午後

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

- ・外国にルーツをもつ児童についての共有
- ・児童の主体性を育む地域との連携を協議

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

「元気です」「頑張ってます」だけの児童の情報提供にとどまらず、本校児童の教育課題に関しての協議を行うことができたことは成果である。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

- ・教員以外のスタッフの確認
- ・働き方改革の現状

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

働き方改革の進捗が話題になることがあった。予算が必要なことや人材が必要なことは、実現するのが難しい。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

- ・ウイズユースのリーダー研修と光華小学校サマースクールとのコラボレーション

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

ウイズユースや自治会との連携が深まったことが成果である。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

ウイズユースが児童の企画をバックアップ。  
近隣幼稚園、保育園と連携した遊び場の提供（幼保小連携）

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

本校の、総合的な学習の時間は「こどものまち（まちづくり）」を中心に展開している。児童のやってみたいことを、地域の人材や企業などのリソースを活用して実現させていきたい。そのパイプとして学校運営協議会があることを望む。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立成隣小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	榎本 成夫	地区委員長	地域住民
副会長	鈴木 知弘	PTA会長	保護者
委員	松野 紀代美	昭和保育園長	教職員
委員	田中 美和	民生児童委員	地域住民
委員	志茂 禮資	大神町自治会代表	地域住民
委員	清水 夕紀	大神町子供会代表	地域住民
委員	関塚 清美	遊びの広場ボランティア代表	地域住民
委員	猪狩 正博	清泉中学校PTA	地域住民
校長	松川 靖弘	本校校長	
副校長	川上 卓哉	本校副校長	

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月23日（月）	(1) 学校長あいさつ (2) 参加者自己紹介 (3) 教育委員会からの委嘱状交付 (4) 学校より (5) 学校運営協議会の皆様より	
第2回	8月27日（木）	(1) 学校長あいさつ (2) 諸連絡 (3) 学校の様子 (4) 取組について	
第3回	10月27日（月）	(1) 学校長あいさつ (2) 学校より ①学校経営重点計画中間報告 ②学校の様子について (3) 学校運営協議会の皆様より	
第4回	11月27日（木）	(1) 学校長あいさつ (2) 学校より 学校の様子について (3) 学校運営協議会の皆様より	
第5回	1月31日（土）	(1) 学校長あいさつ (2) 学校より ①学校経営重点計画最終報告 ②学校の様子について (3) 学校運営協議会の皆様より	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

学校運営協議会委員の皆様には学校の様子をお伝えし、また、学校の様子を見て頂いたことで学校教育についてご理解を得ることができた。また、それぞれの立場から多角的なご意見をいただき、児童理解に生かすことができた。今年度は運動会、挨拶運動、読み聞かせ活動の取組で協力を得ることができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

年間を通じた学校運営協議会委員の皆様との定期的な参観や熟議により、本校の教育方針への深いご理解とご支援を賜ることができた。委員の皆様からは、地域住民や専門家としての多角的な視点から貴重なご助言をいただき、教職員の児童理解や指導改善に大きく繋げることができた。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

今年度は教務主幹、生活主幹が参加し、学校の様子について詳細にお伝えすることができた。また、両主幹が学校運営協議会のことを校内に広め、地域との連携を促進することができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

組織的な連携体制の構築により、運動会や挨拶運動、読み聞かせ活動といった協働活動においても、教職員と地域が一体となった教育活動を実践することができた。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

PTAの休会や一部自治会の休会にともない、地域での活動は縮小傾向にある。学校運営協議会が、そうした面をカバーし、円滑な地域活動を支援している側面がある。学校教育を促進する方向で、地域との連携を活性化させていきたい。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

運動会、挨拶運動、読み聞かせ活動においては、地域と学校を結ぶ架け橋として多大なるご協力をいただき、子供たちの社会性や豊かな心の育成に寄与していただいた。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

水辺の観察会や東京電力の出前授業など、学校運営協議会を通じて地域の有識者の手を借りた取組を推進することができた。また、成隣フェスティバルなどの取組を地域とともに行う等、地域資源を活用した取組をより一層推進したい。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

PTAも解散する見通しとなっている。休会になる自治会や子供会が相次ぐ中、学校運営協議会の役割は一段と重要となっている。一層密に連携を図り、地域との繋がりを強固なものにしていきたい。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立田中小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	森島 徳幸	前16ブロック長、前田中町自治会長	地域住民
副会長	吉本 三代子	田中小地区委員会委員長、民生児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	岩崎 剛志	田中小地区委員会副委員長	地域住民
委員	佐々木 啓雄	田中小地区委員会委員、地域協力者	地域住民
委員	伊東 友香	PTA会長、田中小地区委員会副委員長	保護者
委員	石川 博朗	前拜島第一小学校長、元田中小学校副校長、元昭島市小学校長会長	学識経験者
校長	星野 典靖	田中小学校 校長	校長
副校長	木村 正幸	田中小学校 副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より、委嘱状授与</li> <li>・自己紹介</li> <li>・学校運営協議会について</li> <li>・意見交換</li> <li>・次回の予定</li> </ul>	道徳授業地区公開講座を実施
第2回	令和7年7月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・これまでの学校の様子について</li> <li>・地域人材の活用について</li> <li>・意見交換</li> <li>・その他連絡事項等</li> </ul>	
第3回	令和7年9月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・田中小防災の日について</li> <li>・質疑応答、意見交換</li> <li>・その他連絡事項等</li> </ul>	セーフティ教室、学校公開を実施
第4回	令和7年11月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・学習発表会の様子について</li> <li>・意見交換</li> <li>・学校関係者評価について</li> <li>・その他連絡事項等</li> </ul>	学習発表会 保護者鑑賞日
第5回	令和8年2月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長より</li> <li>・学校公開の様子について</li> <li>・意見交換</li> <li>・来年度の計画について</li> <li>・その他連絡事項等</li> </ul>	こどもまつり 学校公開を実施

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

###### 「成果」

・ほぼ2カ月間毎の間隔で開催することで、児童や教職員の様子の変化について報告し、助言を受けることができた。また、来年度に実施予定の「田中小防災の日」に関する実施イメージを共有し、協力依頼を受けていただくことができた。

###### 「課題」

・公開の様子などを参観することはできるが、教員と協議委員の直接の交流の場がもてていないので、防災の役割分担などを題材に交流機会を設けたいと考えている。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 「成果」

・第5回を本校のこどもまつりの日に設定することで、普段見られない児童が作りあげ、運営している様子をつかんでもらうことができた。

###### 「課題」

・協議委員と児童の直接の交流の場がもてないまま、今年度が終了した。来年度は防災の役割分担などを題材に地域との連携を視野に入れながら交流機会を設けたい。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

###### 「成果」

・今年度になって起きている学校の様子や課題を聞いてもらえることで、よき理解者となり、学校だけでは解決できないことを運営協議員の立場から協力していくとの言葉をいただけた。

###### 「課題」

・直接の交流がなかった為、教員側の学校運営協議委員へのアプローチが弱い。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 「成果」

・主幹教諭を中心に学校にとってどのような存在なのか、どのような力をかしてもらえるのかといった理解がすすんだ。

###### 「課題」

・直接の交流を設定できなかった為、教員側からの学校運営協議委員へのつながりを構築できていない。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

###### 「成果」

・2年目も同じメンバーということで、以前に比べても幅広い情報を共有できるようになった。

###### 「課題」

・教員の地域行事への参加が少ない為、より太いパイプ構築ができていない。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 「成果」

・2年目も同じメンバーということで、以前に比べても幅広い情報を共有でき、次年度へ向けての役割やお願いができるようになった。

###### 「課題」

・未だつながりが弱い。来年度は、より太いパイプ構築ができるよう、学校行事のみでのつながりでなく、地域行事においてつながれるよう、効果的に情報を発信する。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

昨年度と同様、学校運営協議員からの紹介と当日のサポートにより、第6学年のキャリア教育をすすめることができた。様々な職種を紹介していただけたことで多岐にわたった経験の場を得ることができた。今後も本校の特色として定着させ、児童の将来に向けてのイメージをもつ機会としたい。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

令和8年11月7日（土）実施予定の田中小防災の日へ向けて、それぞれの学校運営協議委員がどのような立場で、どのようなつながりをもてるかをつかむ。防災関係を実施した後に、どのような地域連携ができるかを検討する。また、地域コーディネーターの役割を担える人材を探し、連携に関する発信を行う。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立拝島第一小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	吉野 元晴	第10ブロック自治会長	地域住民
副会長	新井 藍	前PTA会長	保護者
委員	瀬戸本 むつみ	昭島市教育相談員・SSW	関係行政機関の職員
委員	臼井 岳浩	地区委員会 委員長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	寺本 徹	地区委員会 委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	金井 悦子	元PTA会長	地域住民
校長	鶴川 雅行	拝島第一小学校 校長	
副校長	大西 洋	拝島第一小学校 副校長	

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校長あいさつ</li> <li>○委嘱状授与</li> <li>○自己紹介</li> <li>○学校運営協議会について</li> <li>○学校経営方針について</li> <li>○意見交換（協議） 「協議の議題について」</li> <li>○次回の予定</li> </ul>	
第2回	令和7年9月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長あいさつ</li> <li>○学力調査結果について</li> <li>○意見交換（協議） 「児童の安全を守るためにできること」</li> <li>○次回の予定</li> </ul>	道徳地区公開講座を午前中に実施
第3回	令和7年11月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長あいさつ</li> <li>○学校評価（中間）について</li> <li>○学校公開（防災訓練体験）について</li> <li>○意見交換（協議） 「地域の人材活用について」</li> <li>○次回の予定</li> </ul>	学校公開を午前中に実施
第4回	令和8年1月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長あいさつ</li> <li>○学校評価について</li> <li>○学校公開（展覧会）について</li> <li>○意見交換（協議） 「学校評価について」</li> <li>○次回の予定</li> </ul>	展覧会を実施
第5回	令和8年2月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長あいさつ</li> <li>○今年度及び、来年度の地域との交流活動</li> <li>○今年度及び、来年度の学校運営協議会</li> <li>○意見交換（協議） 「来年度の学校運営協議会について」</li> <li>○来年度の予定</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

- ・学校アンケートの結果や学食調査結果を通して、児童の様子や課題について協議することができた。
- ・開催日を道徳地区公開講座や学校公開日に設定したことにより、委員の方々に参観していただきことができた。委員の方に学校内での児童の様子を見ていただき、実態を把握していただいた。
- ・学校が、児童の放課後の様子を把握することができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・子供の学校で様子、地域での様子、保護者の思い等を共有することにより、本校児童の良いところや伸ばしたいところ、課題等について協議することができた。
- ・地域自治会に登下校時の見守りをお願いすることができた。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

- ・主幹教諭や教務主任、生活指導主幹が協議会に参加したことにより、地域の様子を知ることができ、視野が広がった。
- ・他の教員と運営協議会委員との交流の場の設定が課題。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・学校が、児童の放課後の様子を把握することができた。
- ・登下校の見守りのお願いをしたり、ゲストティーチャーを紹介してもらうことができ、地域とのつながりが広がってきた。
- ・創立150周年に向けての協議も行っていく。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

- ・学校が、地域の行事の内容を詳しくすることができ、教員が参加するなど地域との連携につなげることができた。
- ・学校が、地域の人材情報について知ることができた。
- ・家庭や子供たちが、地域とより関われる方策を検討していく。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・地域や地区委員会、PTAの繋がりが深まった。
- ・自治会に加入する家庭の減少や、地域行事に参加する子供が減ってきているなどの問題について協議することができた。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

##### 不審者対応訓練や防災訓練体験等の学校行事

地域のお店探検、お囃子体験や米作り、職業体験、多摩川探検、自治会を知ろうなど地域の文化や産業、自然についての学習

上記の活動や学習において、連携して行うことができた。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・第1回の協議会で、「子供たちの幸せのために何が出来るか」について協議し、会の目的について共通理解する。
- ・今年度は、学校が主体となり会を運営してきたが、地域学校協働本部を視野に入れながら、よりよい学校運営協議会の在り方を模索していく。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立拝島第二小学校

### 1 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	高橋 靖和	自治連第12ブロック長	学校の運営に資する活動を行う者
副会長	稲葉 洋道	拝二小PTA会長	保護者
書記	丹下 典子	拝二小副校長補佐	地域住民
委員	幸田 法明	地区委員会委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	財津 優	青少年委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	高松 亜子	スポーツ推進委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	江口 尚孝	拝二小元PTA会長	保護者
委員	小嶋 宏昭	拝二小元PTA会長	地域住民
校長	小川 広樹	本校 校長	本校 校長
副校長	加藤 寛之	本校 副校長	本校 副校長

### 2 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月12日（木）	・校長より ・委嘱状交付、自己紹介 ・学校運営協議会について ・令和7年度学校経営方針の概要 ・意見交換	18:30~19:30
第2回	9月13日（土）	・会長より ・校長より ・拝二小防災の日の様子について ・意見交換	
第3回	10月18日（土）	・会長より ・校長より ・拝二ピックについて（運営、競技、芝生管理等） ・意見交換	
第4回	1月17日（土）	・会長より ・校長より ・道徳授業地区公開講座・講演会 ・意見交換	
第5回	2月6日（金）	・会長より ・校長より ・音楽会参観 ・令和8年度教育課程、学校関係者評価について ・給食試食 ・意見交換	

## 児童・生徒面において

### ◎中間報告

- ・管理職より児童の状況を報告するとともに、毎回小グループで協議を行った上で、意見等をいただいた。
- ・学校運営協議会委員の方と直接接する機会がない。学習や行事等で直接接する機会を検討する。

### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・本校の様々な行事を御覧いただくとともに、それぞれの行事について成果や課題等も協議することができた。
- ・次年度に向けて、学校運営協議会委員と児童が直接接する機会も検討する。

## 教員面において

### ◎中間報告

- ・第2回の協議の中で出た非常災害時の基本的な対応の仕方について、生活指導主任を中心に保護者向け資料を作成し、全保護者に配信するとともに学校ホームページにアップした。
- ・学校運営協議会委員の方と教員が直接接する機会がない。職員が揃う場で挨拶をいただき、学校運営協議会に教員を参加させる等検討し、教員のコミュニティ・スクールに対する理解を深めていく。

### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・各行事における教員のよさについて学校運営協議会委員から出た意見を教員に伝え、励みになるようにした。課題についても個別に伝え改善を図るようにした。
- ・次年度に向けて、学校運営協議会委員と教員が直接接する機会も検討する。

## 地域での活動面において

### ◎中間報告

- ・第2回学校運営協議会では、拝二小防災の日と避難所運営委員会による学校避難所開設・運営訓練と合同で行うことによって、地域の方々だけでなく、多くの保護者の方々にマンホールトイレや発電機等学校が避難所になった際に使用される用具を見ていただく機会となった。

### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・拝二小防災の日の取組と避難所運営委員会による学校避難所開設・運営訓練を合同で行うことで、保護者に避難所運営委員会の活動を知っていただけたのは、大きな成果であった。今後は、保護者も実際に体験できるような工夫を検討する。

## 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

- ・今年度は、CS初年度ということもあり、拝二小防災の日の取組と避難所運営委員会による学校避難所開設・運営訓練を合同で行ったことが大きな成果であった。
- ・来年度の校庭の芝生の管理・運営について学校運営協議会の委員が窓口になり、持続可能な管理・運営ができるよう調整中である。

## 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・CS初年度の成果と課題を明確にし、次年度の各回の内容をより良いものにしていく。
- ・児童や職員と学校運営協議会委員が直接接することのできる場面を設定する。
- ・拝二小防災の日と避難所開設・運営訓練の内容を更に改善していく。
- ・校庭の芝生の管理・運営について学校運営協議会が関わっていく仕組みを作る。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立拝島第三小学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	下田 和弘	自治会連合会11ブロック長	地域住民
副会長	上原 裕子	のぞみこども園長	地域住民
委員	小林 洋子	主任児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	瀬戸本 むつみ	昭島市民生児童委員教育相談スクールソーシャルワーカー	関係行政機関の職員
委員	山下 可成子	本校PTA元役員	保護者
委員	長谷川 早咲	本校PTA元役員	保護者
委員	松井 茂	本校 校長	校長
委員	神宮 正和	本校 副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月24日	①自己紹介 ②委嘱状交付 ③コミュニティ・スクールの説明 ④会長挨拶・委員より ⑤今後の展望について	
第2回	令和7年9月30日	①会長挨拶 ②校長挨拶 ③学校より取り組み説明 ④委員より ⑤その他連絡事項等	
第3回	令和7年11月11日	①会長挨拶 ②校長挨拶 ③学校より取り組み説明 ④委員より ⑤その他連絡事項等	
第4回	令和8年1月27日	①会長挨拶 ②校長挨拶 ③学校より取り組み説明 ④教育推進計画のまとめ ⑤委員より	
第5回	令和8年3月16日	①会長挨拶 ②校長挨拶 ③学校より取り組み説明 ④委員より ⑤次年度に向けて	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

・地域人材についての情報共有をすることができた。「地域人材を活用した授業」の実現をめざして、次年度の年間計画作成に向けて、より具体的な話し合いの場として、運営協議会の場を活用していく。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・地域行事との関わり方を含め、地域人材の具体的な情報共有をすることができた。次年度の年間指導計画の中で、地域人材をゲストティーチャー等で活用していけるように、更に情報共有を重ね、授業計画の具体化を図る。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

・地域人材の豊富さに気付き、児童の実態や教師のねらいに合わせて、様々な人材を活用した授業を計画していくための意見交流の場として活用していく。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・本年度の運営協議会（全5回）を通して、本校の全教職員が参加することができた。運営協議委員の方との情報共有をすることができ、大きな成果を得ることができた。次年度も引き続き、計画的な配置を考えて、意見交流を進めていく。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

・地域行事に教職員が参加する情報共有の場として、地域の方々と連携を深めることができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

・若手人材の地域活動への参加意識が高まり、良い研修の場とすることができた。次年度も計画的に地域からの情報を得て、より効果的な参加の仕方を模索していく。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

・校内研究への位置付けとしては、4年生の体育科「ラグビー」に向けて、昭島市内の企業「栗田工業」ラグビーチームの方々、6年生の総合的な学習の時間では、昭島市と日光との関わりを地域の方から学ぶ機会をもつことができた。運営協議会を重ねる中で、次年度に向けて関わっていただけそうな地域人材の情報を得ることができたことは、大きな成果である。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

・コミュニティ・スクール2年目となり、校内研究に位置づけながら進めてきた。今年度の成果と課題を検証して、次年度、更なる組織的かつ具体的な取り組みを計画・推進できるように準備を進めていく。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立昭和中学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	並木 浩子	元昭和中学校校長	学校の運営に関する活動を行う者
副会長	粟沢 定義	元昭和中学校PTA会長・現PTA本部役員	保護者
委員	清水 大介	都立昭和高等学校 校長	学校の運営に関する活動を行う者
委員	若尾 ゆかり	民生児童委員	健全育成の観点から意見をいただける。
委員	佐藤 孝夫	児童養護施設双葉園園長	本校生徒も在籍している施設での生活面から意見をいただける。
委員	福田 三喜男	富士見小ウイズユース副委員長	地域住民の視点から意見をいただける。
委員	鈴木 正樹	昭島市立東小学校 校長	学校の運営に関する活動を行う者
校長	渡部 尚		
副校長	原島 芳郎		

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会の概要説明</li> <li>・委員自己紹介</li> <li>・学校経営方針の説明、承認</li> <li>・学校の様子についての説明、意見交換</li> </ul>	
第2回	7月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営方針を基にした学運協の取組の検討</li> </ul>	
第3回	9月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学運協としての取組の具体案の検討（総合学習発表会への参加、小学校への吹奏楽部の演奏披露の検討）</li> </ul>	
第4回	11月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営重点計画の評価</li> <li>・音楽祭の保護者等の外部評価の共有</li> <li>・総合学習発表会での学運協の参加の形態</li> </ul>	
第5回	3月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営重点計画の評価</li> <li>・総合学習発表会の反省</li> <li>・令和8年度学校経営方針の承認</li> <li>・令和8年度の額運協委員の打診</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

- ・現時点では、直接生徒に影響を与える取組はできていない。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・3月7日に行われた総合学習発表会にて、委員より各部門ごとに生徒への講評をしていただいた。地域からの視点、送り出した側の小学校長の視点、受け入れる側の高等学校校長の視点など、それぞれの立場からの感想やアドバイスは非常にタイムリーなものとなった。次年度は生徒同士の話し合い活動に参加して、近い存在として関わってもらおう予定。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

- ・年度末の総合学習発表会にて、学校内の行事の視点から、学運協を巻き込んだ地域連携行事を行っていくという意識が高まってきた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・総合学習発表会を機に、教員間で学運協とはこういった組織なのかを再確認し、学校としてこういった活用ができるかを検討することで、地域の中の学校という意識を醸成することができた。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

- ・現時点でも地域での吹奏楽部の演奏などを行っているが、学運協と関連付けた取組に位置付けるように進んでいる。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・地域での吹奏楽部の演奏を活発化し、小学校への出張演奏も企画したが、スケジュールが合わず実現できなかった。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

- ・本校は小・中・高が並んでいる立地を活かし、連携を図っていくことをそれぞれで確認できた。教員間の授業見学などの研修も始めており、活発化させていく。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・小・中・高の教員同士の連携を図り、異校種の授業参観、研究を行うことで授業力の向上を図る。
- ・吹奏楽部の地域での演奏を、小学校への出張演奏などを行ってさらに実施していく。
- ・総合学習発表会をより地域人材を活かす形を模索する。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立福島中学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	安芸 茂継	青少年補導連絡会常任委員・民生・児童委員・福島中地区委員	学校の運営に資する活動を行う者
副会長	香月 温子	青少年補導連絡会委員長・保護司・福島中地区委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	川島 みどり	民生・児童委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	石川 英次	青少年補導連絡会常任委員・保護司	学校の運営に資する活動を行う者
委員	佐藤 徳彦	元本校PTA会長	地域住民
校長	前川 法彦	本校 校長	校長
副校長	高橋 実	本校 校長 副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年 6月7日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会制度の導入について</li> <li>・学校運営協議会についての説明</li> <li>・今年度の学校経営方針の発表</li> <li>・各分掌主任から活動計画</li> </ul>	
第2回	令和7年 7月18日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期の様子。</li> <li>・各分掌主任から1学期の様子、計画の進捗状況の報告。</li> </ul>	
第3回	令和7年 10月11日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の様子</li> <li>・道徳授業地区公開講座について。</li> <li>・学校経営重点計画について。</li> <li>・学校評価への協力依頼。</li> </ul>	
第4回	令和7年 12月6日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の様子</li> <li>・学校評価シートについて（校長）</li> <li>・2学期の教育活動報告（各分掌主任）</li> <li>・意見交換</li> </ul>	
第5回	令和8年 3月7日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の総括（学校評価）</li> <li>・各分掌から今年度の報告</li> <li>・来年度に向けて（教育課程について）</li> <li>・意見交換（移動教室の様子等）</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

###### 成果

- ・学校運営協議会委員を中心とした地域行事に本校生徒が参加できた。

###### 課題

- ・学校運営協議会の浸透度が低い。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 成果

- ・1年間を通して地域との関りが円滑であり、地域行事等への本校生徒や職員の参加も増え地域との信頼が増した。

- ・学校便り等での発信を行うことである程度中間報告での課題は解決できた。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

###### 成果

- ・学校運営協議会委員を中心とした働きかけにより交流が増えた。

###### 課題

- ・学校運営協議会としての学校運営への関わり方。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 成果

- ・学校運営協議会の役割等の理解が増し学校運営協議会委員を中心とした働きかけにより交流が増えた。

###### 課題

- ・成果の部分はあるが学校運営協議会の要望と教職員の考えとの乖離。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

###### 成果

- ・本校の活動（田植え）に地域の方が参加した。

###### 課題

- ・地域行事への学校としての関わり方の構築。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

###### 成果

- ・学校、地域、互いの主催行事等での交流が見られた。

###### 課題

- ・地域行事への学校としての関わり方の構築。特に学校で推進している働き方改革への理解。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

- ・学校運営協議会委員を含む地域団体による、校庭の整備、花壇整備、地域伝承行事を実施した。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・本校で実施している働き方改革の推進を図りながら今年度以上の学校運営協議会委員を含む地域団体との協力体制の構築。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 瑞雲中学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	宮田 次朗	つつじが丘ハイツ北住宅管理組合理事長	地域住民
副会長	松本 智子	主任児童委員兼本校教育活動支援員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	雨倉 寿久	保護司兼本校学校と家庭の支援員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	阿部 浩	自治連第20ブロック長	地域住民
委員	齋藤 夕子	元PTA会長	地域住民
委員	太田 弥生	元PTA副会長	地域住民
委員	福島 由佳	前PTA事務局長	地域住民
委員	中山 誠	PTA事務局長	保護者
校長	定森 夏子		
副校長	三田 祐太		

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年7月9日 14:40~	①委員長の選出 ②令和7年度学校経営方針 ③委員自己紹介 ④各学年に分かれての意見交換会	全教職員が参加し、委員の方には各学年に分かれていただき、意見交換会を行いました。
第2回	令和7年9月30日 15:30~	①合唱コンクール練習参観 ②部活動・修学旅行・防災訓練報告 ③令和8年度の人事要望について ④意見交換	
第3回	令和7年12月18日 15:30~	①3年進路進捗状況報告 ②各分掌から ③意見交換 ④事務連絡	
第4回	令和8年1月21日 11:45~	①4校時授業観察 ②給食試食会 ③令和8年度教育課程の説明 ④意見交換	
第5回	令和8年3月13日 15:30~	①スキー教室実施報告 ②職場体験実施報告 ③分掌より1年間の報告 ④学校評価 ⑤意見交換	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

- ・合唱コンクールの練習を委員の皆様に参加していただいた。生徒が一生懸命練習する姿に「感動した」という委員の方の声もあった。歌い始めの頃の合唱が、本番ではどのような歌声になっていたのか関心をもっていただけた。当日は委員の方が多くの地域の皆様を誘って鑑賞することとなった。
- ・第2学年において、委員の方による職場体験直前の職業講話を実施予定。職場体験を引き受けてくださる委員もいる。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・2大行事、道徳授業地区公開講座など定期的に生徒の様子を見守っていただいた。
- ・次年度はまなびポケット等の機能を生かして、生徒名の入った学校だよりや学年だよりを配信し、学校生活の様子や生徒の活躍をより身近に感じていただく。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

- ・第1回目の学運協で委員の方が4つのグループに分かれ、学年ごとに情報交換を行った。委員からは普段先生方が教科・分掌・部活動などでどのような仕事を担っているかよく分かったという感想があった。教員は普段学校を支えてくださっている地域の方と話ができて貴重な機会となった。
- ・学校運営協議会は普段管理職と分掌主任しか参加していないため、議事録を全教員に回覧することで協議会の内容や地域の情報を共有することができた。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・瑞雲中学校教職員が日々の授業・部活動・学校行事の運営に熱心に取り組んでいることを評価していただいた。中学校教員のライフワークバランスについて心配の声もあがっており、働き方改革に向けての協力が期待できる。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

- ・学校運営協議会で連携し、ボランティア活動を活性化した。7月の社会を明るくする運動・ハイツ祭り、10月地域運動会、11月青少年フェスティバルなど多くの生徒がボランティア活動に参加した。地域としては地域行事の担い手の育成、学校としてはボランティアという体験的な活動や地域の方からの温かい声かけを通して、学校経営方針の柱である生徒の自己有用感を育成することができ、win-winの関係を築くことができている。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・ボランティア活動は今まで依頼を受け周知すること、申し込みを集約し生徒を派遣することを教員が担ってきた。次年度は地域学校運営協働本部と連携した活動としていく。
- ・瑞雲中生のボランティアの活躍、学校運営協議会の取り組みを学校HPで地域・保護者に発信していく。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

- ・学校運営協議会委員・雨倉様を講師としてお招きし、第3学年を対象に薬物乱用防止教室を行った。また、第2学年を対象に職業講話を行った。
- ・委員の方の事業所で職場体験を引き受けていただいた。
- ・地域合同防災訓練で地域の大人と中学生と一緒に訓練を行い、災害時は地域の一員として活躍できるような知識と心構えを身に付けた。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・次年度、瑞雲中学校では初めての引き取り訓練を実施する。地域防災のスペシャリストである宮田委員長に参観してもらい、指導・助言をいただく。
- ・新入生保護者説明会に委員の方も出席していただき、瑞雲中学校は地域とともにある学校であることを発信する。

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立清泉中学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	日恵野 裕之	本校同窓会 会長	学校の運営に資する活動を行うもの
副会長	鈴木 知弘	PTA会長	保護者
委員	野口 馨	自治連第8ブロック ブロック長	地域住民
委員	神田 美裕	おやじの会（卒業生保護者）	地域住民
委員	守屋 百合子	昭島市青少年補導連絡会清泉中学校地区委員会会長	地域住民
委員	加藤 光雄	民生主任児童委員	地域住民
委員	松崎 真理子	都立五日市高等学校 校長	学識経験者
委員	田村 未樹	PTA本部役員	保護者
委員	藤川 咲	本校卒業生白梅学園大学子ども学部発達臨床科在籍	地域住民
校長	佐藤 晴美	清泉中学校校長	校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月20日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校運営協議会委員委嘱</li> <li>○会長挨拶</li> <li>○分掌主任・学年主任紹介</li> <li>○学校経営方針説明</li> <li>○令和7年度清泉中学校運営協議会について</li> <li>○令和8年度学校予算について</li> <li>○地域学校協働本部について</li> </ul>	
第2回	9月5日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長挨拶</li> <li>○学校より</li> <li>○令和7年度全国学力学習状況調査</li> <li>○地域学校協働本部について</li> <li>○学校生活（学校サポートチーム報告）</li> </ul>	
第3回	11月1日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長挨拶</li> <li>○学校より</li> <li>○教育活動について</li> <li>○地域と学校の関わりについて</li> </ul>	学校公開 道徳授業地区公開講座
第4回	12月19日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会長挨拶</li> <li>○昭島市研究指定発表について</li> <li>○令和8年度学校評価について</li> <li>○令和8年度教育課程について（第1回）</li> <li>○地域行事について</li> </ul>	
第5回	2月6日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年・各分掌担当より令和7年度の報告・令和8年度の予定</li> <li>○昭島市研究指定発表報告について</li> <li>○令和8年度教育課程について</li> <li>○令和8年度に向けて</li> </ul>	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

- ・学年主任、生活指導主任より、生徒の様子について報告を行った。委員からは、授業の様子、日頃の登下校時の様子等を踏まえて、生徒の活動について協議
- ・学力調査の結果をふまえて、学力、生徒の現状等について協議
- ・防災訓練（昭島市総合防災訓練）にボランティアとして参加し、災害時に生徒が地域との関わることのできる事について協議

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・学力調査の結果やいじめに対する学校の対応を協議
- ・令和8年度放課後教室開放の運営について協議
- ・防災訓練（昭島市総合防災訓練）を振り返り、来年度の活動について協議

#### 教員面において

##### ◎中間報告

- ・授業参観を踏まえ、委員から教員の対応のよさについて意見がでた。さらに、生徒の主体性をのばすための協議
- ・研究指定校としての取組を説明し、授業改善への取組について協議
- ・学校のいじめ対策委員会や不登校対応について説明及び協議

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・学校公開日での授業参観から、研究指定校としての取組について協議を行った。肯定的な意見、改善点について意見を教員に還元し、授業改善を実施
- ・学校いじめ対策委員会の実施報告や不登校対応について取組状況について協議。学校への協力体制についての確認

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

- ・今年度学校運営協議会としての関わりについての協議
- ・学校地域協働本部について説明し、来年度実施に向けての協議
- ・2年学年主任より職場体験活動の事業所の提供依頼した。協議を行い、職場体験先の提供あり。
- ・1年学年主任より働くを考える授業について依頼した。協議を行い、地域の方の協力を得て活動行う。
- ・生徒を支えていく上で、外部機関（民生委員等）との連携についての協議

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

- ・防災訓練に参加し、生徒が主体的に活動
- ・職場体験（第2学年）での体験先協力
- ・地域の方の話を聞く会（第1学年）における講師派遣協力
- ・令和7年度教育課程をもとに、CSとして清泉祭への支援について協議

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

- ・職場体験場所の提供
- ・地域の方の話を聞く会
- ・清泉祭
- ・青少年補導連絡会
- ・放課後教室開放
- ・交通ルール・マナー指導

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

- ・本校生徒の学力向上に向けた取組についてCSとして検討
- ・学校地域協働本部に所属する各委員の団体と連携・充実化に向けCSとして検討

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年3月

学校名 昭島市立拝島中学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	高橋 靖和	自治会連合会第12ブロック長	地域住民
副会長	森田 倫子	本校 副校長	学校
委員	平岡聖子	元主任児童委員・学校教育支援委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	松井 かおる	元PTA会長	地域住民
委員	松尾 光春	緑ヶ丘自治会長	地域住民
委員	下田 和弘	自治会連合第11ブロック長	地域住民
委員	中島 誠司	補導連絡会拝中地区委員長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	嶋原 栄司	拝島中学校PTA会長	保護者
校長	乙幡 英剛	本校 校長	学校

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	令和7年6月13日	学校長挨拶、委員の紹介・委嘱、学校運営協議会の役割、令和7年度の教育活動及び学校の課題について（体育大会、不登校生徒への対応）	会長・副会長選出
第2回	令和7年9月11日	学校長挨拶、学校の様子について（各学年主任より、1学期・夏季休業中の様子と2学期の展望）、意見交換（委員から）	
第3回	令和7年11月1日	学校長挨拶、本日の流れの確認、意見交換会	学校公開・道徳授業地区公開講座
第4回	令和8年1月24日	学校評価（保護者アンケートより）、私費教材費の徴収方法について、地域防災訓練、学校周辺のゴミの対応について、「地域コーディネーター」について	学校公開
第5回	令和8年2月12日	学校公開（保護者アンケートより）、私費教材費の徴収における流れについて、地域防災訓練の実施に向けて、学校周辺のゴミの対応について 卒業式・入学式について	

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

(成果) 体育祭、合唱コンクールにおいて委員に参観する場を設定し、生徒の様子や行事の運営について、意見を聞くことができた。また学習支援室での指導を担当していただき、大変効果的であった。

(課題) 今後も継続して、委員が、生徒に関わる場面の設定が必要である。

##### ◎最終報告(中間報告を踏まえて作成)

(成果) 学校評価、学校公開アンケートをもとに、学校(生徒、教員、校内の整備の状態)の様子等について、意見を聞くことができた。

(課題) 今後も継続して、委員が、生徒や教員に関わる場面の設定が必要である。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

(成果) 学校公開、道徳授業地区公開講座において委員に参観する場を設定し、教員の指導について意見を聞いた。

(課題) 今後は、より具体的な意見(改善案)が必要である。

##### ◎最終報告(中間報告を踏まえて作成)

(成果) 学校評価、学校公開アンケートをもとに、教員の指導の方法等について意見を聞いた。

(課題) 今後は、より具体的な意見(改善案)が必要である。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

(成果) 「青少年フェスティバル」、各地域での催し等の設定

(課題) 各催しにおける適切な成果の検証が必要である。また、地域人材の発掘、活用や学校の課題に即した活動が必要である。

##### ◎最終報告(中間報告を踏まえて作成)

(成果) 「地域防災訓練」の実施や学校周辺のゴミの対応について具体的な意見を聞くことができた。

(課題) 各催しにおける適切な準備が必要である。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について(最終報告時に作成)

(成果) 学習支援室、生け花教室、部活動指導員の連携

(課題) 学校運営協議会としての連携の工夫

#### 翌年度に向けた展望(最終報告時に作成)

(成果) 学校運営協議会の意義の浸透、適切で効率的な会の実施

(課題) 学校運営協議会における学識経験者からの視点の必要性

令和7年度

## 学校運営協議会（最終報告）

令和8年2月

学校名 昭島市立多摩辺中学校

### 1. 学校運営協議会委員

	氏名	役職	選出区分
会長	秋山 宏俊	補導連絡委員会委員長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	森島 徳幸	元本校PTA会長・元学校評議委員	地域住民
委員	吉本 三代子	田中小地区委員長・補導連絡会委員	学校の運営に資する活動を行う者
委員	阿部 陽子	PTA役員	保護者
委員	澁谷 創平	拝島高校校長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	福島 順子	主任教諭	教職員
委員	臼井 規次 2回目まで	保護司・坂下自治会長	学校の運営に資する活動を行う者
委員	臼井 岳浩 3回目から	拝島一小地区委員長	学校の運営に資する活動を行う者
校長	堀田 典子	校長	校長
副校長	大倉 知恵	副校長	副校長

### 2. 開催日及び主な議題等

	日付	内容	備考
第1回	6月27日(金) 11:00~12:30	・授業観察 ・自己紹介および委員長選出 ・学校運営協議会について ・情報交換など	欠席者 吉本三代子さん 阿部陽子さん
第2回	9月22日(月) 14:00~15:10	・授業観察 ・情報交換など	欠席者 臼井規次さん 澁谷創平さん
第3回	10月11日(土) 9:00~10:20	・授業参観 ・委員交代 臼井規次さんから臼井岳浩さんへ ・情報交換 ・来年度に向けて検討	欠席者 澁谷創平さん 吉本三代子さん
第4回	1月10日(土) 13:30~15:30	・道徳授業参観 ・情報交換など	欠席者 吉本三代子さん
第5回	2月6日(金) 11:00~13:00	・授業参観 ・情報交換など ・給食試食会	欠席者 秋山宏俊さん

### 3. 学校運営協議会の取組における成果と課題

#### 児童・生徒面において

##### ◎中間報告

授業を見学。生徒の様子は、全体的に落ち着いて授業を受けている。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

生徒の挨拶が元気で気持ちがよかった。年間を通して、授業を落ち着いた雰囲気を受けている様子が分かった。ロッカーも整然としていて、良い印象を受けた。

#### 教員面において

##### ◎中間報告

授業を見学。学校側（各分掌と各学年から 出席できない場合は、学年だより等を資料として配布）からと、地域から（様子や情報など）の情報交換を行った。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

先生方はICTを使ったり、生徒が積極的に活動していたりと工夫していることがわかった。説明を丁寧に行い、生徒の様子を見ながら進めていた。

#### 地域での活動面において

##### ◎中間報告

お祭りでの様子などの情報交換

今後、どのようなことができるのかを話し合った。生徒を地域の活動に参加させたい。先生方の負担が無いようにする。PTAを中心に地域活動に参加していく。

##### ◎最終報告（中間報告を踏まえて作成）

夕方や夜の苦情について、警察に連絡をするように自治会や地域の方に伝えている。中学生は外でも声をかければ挨拶をするが、大人のほうが挨拶をしないことが多い。

#### 地域資源を活用した学校での取組状況について（最終報告時に作成）

支援員や放課後の学習支援などの人材の紹介をしていただく。

地域などで行っているボランティア活動など、PTA活動をしている保護者を中心に参加を考える。

#### 翌年度に向けた展望（最終報告時に作成）

引き続き、授業参観を行い生徒の様子を見守っていく。

年間を通して、運営委員会の開催に限らず参観をしていく。

生徒が地域の活動に参加できる方法を考えていく。